



夏休みの予定や、楽しみにしていることの話をするようになってきました。夏休みを待ちわびながら、子供たちは「1学期のまとめ」に取り組めます。在籍学級や「ひばり」で学んだ約3か月は、どのような日々だったでしょうか。夏休み中には、思い出や成長をご家族の団らんの場でぜひ話題にして、2学期への元気をためてきてください。

1学期も特別支援教室「ひばり」にご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。「ひばり」の個人面談よろしくお願いします。

◎今後の予定◎

★1学期の指導終了日（7月）

◎各曜日の終了日は、下表のとおりです。

月	火	水	木	金
13日	7日	8日	9日	3日

★個人面談

個人面談希望調査票のご提出ありがとうございます。決定日時を、順次お知らせしております。暑い中となりますが、よろしくお願いいたします。

★2学期の指導開始日（9月）

◎各曜日の開始日は、下表のとおりです。持ち物の確認を、お願いします。

月	火	水	木	金
7日	8日	9日	10日	11日

☆7月の学習予定☆

個別指導 (課題別学習)	小集団指導
☒ 自分について話そう (1学期に学校で取り組んだこと) ☒ 自分について考えよう (得意なことや苦手なことを言葉で表す) など	【グループ A】 ☒ 「ふわふわ言葉・ちくちく言葉」 (相手の気持ちを考えた表現を意識する) 【グループ B】 ☒ 「1学期のまとめ」 (自分の頑張りを振り返り言葉で表す)

6月の学習の様子



◆「ゴムアーチェリー」丁寧にお願いしよう【グループA】

手先の巧緻性を高めたり、道具や材料を借りる場面で丁寧にお願いしたり、困った場面で援助要請を出したりする力を養う目的で工作活動を行いました。ゴムを用いて矢を飛ばす「ゴムアーチェリー」を作りました。道具や材料を借りる場面では、丁寧にお願いをし、お礼を言うことができました。また、困った場面では先生に「手伝ってください。」など自分から助けを求めたり、自分で試行錯誤して取り組んだりしている姿が見られました。

◆「サイズアップゲーム」友達の考えを想像しよう【グループB】

友達の考えを想像することをめあてに「サイズアップゲーム」を行いました。「サイズアップゲーム」とは、まず、1つ好きな物の名前を書き、答えは言わずにヒントを伝えます。次の人はヒントから何を書いたか想像し、それより“サイズが大きいもの”を書きます。これを繰り返し、最後に答えをオープンしたとき手前の人よりサイズが大きくなっていれば成功です。子どもたちは、友達の言葉のヒントから相手が何と書いたのか、友達の考えを想像しながら活動に取り組んでいました。